

第8期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和3年度下半期）

1 地域包括ケアシステムの深化・推進

(2) 介護給付等対象サービスの充実・強化					
評価項目	分野	年間目標値	下半期実績値	年間実績値	達成度
③看護小規模多機能型 居宅介護事業所数 ※累積値	介護	1 か所	1 か所	1 か所	A
		目標値は達成。事業所の運営状況を定期的に確認し、適宜、事業所と話し合う体制ができた。			
④住宅改修点検率 (点検数/住宅改修件数) ※年間合計	介護 住まい	2.5%	0.0%	0.0%	B
		目標値は未達成。代替りの取り組みとして申請者にアンケート調査を実施した。			

- A 達成できた
- B おおむね達成できた
- C あまり達成できなかった
- D 達成できなかった

総合評価

B

担当部署評価

要介護状態となっても住み慣れた地域において継続して日常生活を営むことができるよう、サービスの提供を行った。

住宅改修点検率に関して、利用者に対するアンケート調査から、住宅改修後に「日常生活が安全になった、楽になった」「動作の容易性の確保に効果があった」ことが分かった。住宅改修は利用者の身体状況に応じた適切な状況となっているかを判断するための客観的な方法について、さらに検討していく。

看護小規模多機能型居宅介護事業所は、定期的な確認や、適宜、事業所と話し合う体制を整えることができた。

評価委員会評価

各事業はおおむね達成できている。

住宅改修点検率においては、下半期に行ったアンケート調査も含め、今後は利用者の身体状況に応じた改修が行われているかを客観的に判断できるような手法をさらに検討してほしい。

看護小規模多機能型居宅介護事業所においては、実地指導時に適正に運営していると判断できる項目を新たな指標に設け、来年度の評価につなげるとよい。